

療育相談 10月20日(火)

相談員がことばや、発達のおくれ等について相談に応じます。
 気軽においでください。
 午前10時～午前11時
 小杉児童館(ひまわり教室)
 <小杉地区コミュニティセンター裏>

うぶごえ (8月届)

| 新生児名 | 親名 | 地区 |
|---------|-------|-----|
| (7月生まれ) | | |
| 海翔 | 窪田 臣一 | 横越上 |
| (8月生まれ) | | |
| 優香 | 伊藤 清 | 横越下 |
| 里織 | 遠藤 修平 | 木津下 |
| 由紀江 | 渡辺 勝俊 | 横越上 |

おくやみ (8月届)

| 故人 | 年齢 | 地区 |
|--------|----|-----|
| 高橋 ユキ | 58 | 小杉上 |
| 清水 誠一 | 44 | 焼山 |
| 井場 ハツ | 79 | 沢海下 |
| 本間 トミヒ | 86 | 横越中 |
| 加藤 敬次郎 | 82 | 横越下 |
| 小林 正三 | 78 | 横越中 |

訂正
 広報よこしし9月号を次のとおり訂正します。
 4ページ第2回臨時会の文中
 斎藤国雄を斎藤恒雄に、6ページ
 齋藤の質を強くする、もう
 一つの方法の文中、一日三
 グラムを三ミリグラムにそれ
 ぞれ訂正します。

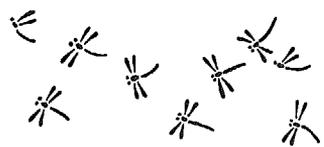


イラスト 木津中 永木美佳子

10月の保健衛生業務

ママ
 忘れないでね



- 三種混合第1期
 10月1日(木) 午後1時30分～2時30分
 老人福祉センター
 2年3月～3月1月生
- ポリオ
 10月2日(金) 午後1時30分～2時30分
 老人福祉センター
 初回 4年1月～4年6月生
 追加 3年7月～3年12月生
- 母親学級 妊娠届のあった者
 10月12日(月) 午前9時30分～午後3時
 老人福祉センター
- インフルエンザ
 ○10月14日(水)
 午後1時30分～2時10分 双葉保育園
 午後2時20分～3時 中央保育園
 ○10月15日(木)
 午後1時30分～2時 小杉保育園
 午後2時10分～2時40分 沢海保育園
- 乳児健診
 10月26日(月) 午後1時～1時30分
 老人福祉センター
 4年1月・6月生
- 1歳6カ月健診
 10月28日(水) 午後1時～1時30分
 老人福祉センター
 3年3月・4月生

健康相談 10月6日(火)

午前9時～午前11時
 赤ちゃんからお年寄りまで
 気軽においでください。
 育児相談も開設します
 ご利用ください。
 午後1時～午後4時
 老人福祉センター健康相談室

人口のうごき (増減) <4年8月末日現在>

総人口 9,663人 (+14)
 うち 男 4,690人 (+9)
 女 4,973人 (+5)
 世帯数 2,315世帯

8月のうごき { 出生4人 死亡6人
 転入27人 転出11人 }

交通事故発生件数 (平成4年1月～8月末)

| | 発生件数(件) | | | 死者数(人) | | | 傷者数(人) | | |
|-----|---------|----|-----|--------|----|-----|--------|----|-----|
| | 8月 | 累計 | 前年比 | 8月 | 累計 | 前年比 | 8月 | 累計 | 前年比 |
| 横越村 | 4 | 41 | +6 | 0 | 0 | △1 | 4 | 54 | +14 |

退屈することがあれば竹にしがまる



一回入賞している。
 また、県福祉展の福祉バザ
 ーにも協力している。
 現在は、昭和63年秋から老

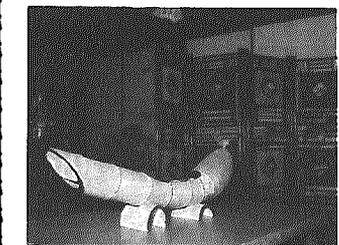
人福祉センターで愛好者に竹
 細工を指導している。
 竹細工を指導することは、
 頭と指先を使うのでボケ防止
 にもなり、また、一つの生き
 がいと話してくれました。

9月15日、村内五会場で
 敬老会が開催されました。
 沢海地区でも公民館主催
 で95名の方々が参加されて
 来賓祝辞や記念品贈呈のあと
 婦人会を中心とした民謡など
 のアトラクションを堪能して
 いました。

今月の表紙

石倉さんが竹細工
 を始めたのは、昭和
 56年頃まで逆のぼる。
 県から藤山・駒込
 地区が明るい村づく
 りに選定され、県農
 業改良普及所の職員が同地区
 の、竹林をみて、まるで小
 京都のようだ。この竹を利用
 して何か竹の産業がなりたた
 ないか、と言われたのが発端

石倉さん白く、竹細工づく
 りは、退屈しないし、退屈す
 ることがあれば竹につかまる
 ことです。
 当初、若い人が竹につかま
 ったって産業としてやっていけな
 いということ、藤山・駒込
 地区老人クラブの生きがい対
 策として講師をたのんでやっ
 てみようというのが、竹細工
 を始めたきっかけだそうです。
 石倉さん白く、竹細工づく
 りは、退屈しないし、退屈す
 ることがあれば竹につかまる
 ことです。
 当初、若い人が竹につかま
 ったって産業としてやっていけな
 いということ、藤山・駒込
 地区老人クラブの生きがい対
 策として講師をたのんでやっ
 てみようというのが、竹細工
 を始めたきっかけだそうです。



かぶとと屏風

この他、今年の春、奥さん
 を亡くされたからは、役職関
 係は退いたが、田、畑なども
 手伝い、まさに現役という表
 現がびったりだ。
 最近、群馬県や湯東村、朝
 日村などから視察にも訪ずれ
 うれしい悲鳴をあげている。

婦人会の協力をえながら、毎
 月15日を敬老の集いとして
 4年続けて、食事会などにお
 年寄りを招待し大変喜ばれて
 います。

今月の母子健康手帳交付日は、2日(金)、16日(金)です。